

# 「兵庫県外来医療計画」の概要（計画期間：令和6年度～令和8年度）

## 1 目的

### 1 外来医療提供体制の確保（診療所）

- ① 外来医療機能の偏在・不足等の可視化
- ② 診療所の新規開業希望者に対する情報提供
- ③ 外来医療に関する協議の場の設置

### 2 医療機器の効率的な活用（病院・診療所）

- ① 医療機器の配置状況に関する情報提供
- ② 医療機器の効率的活用のための協議

### 3 外来医療の機能分化・連携（病院・診療所）

紹介受診重点医療機関の明確化

## 6 外来医療提供体制の確保

[診療所]無床及び有床診療所(歯科診療所を除く)

### 現状・課題

- ・診療所の開設が都市部等に偏りがある
- ・地域の実情に応じ、地域で不足する医療機能を担うことが必要

《兵庫県の二次保健医療圏別外来医師偏在指標等》

	外来医師 偏在指標	全国 順位	外来医師 多数区域	圏域で不足する医療機能等
全国	112.2	-		
県内 2次 医療 圏	神戸	138.9	20位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期救急医療</li> <li>・在宅医療</li> <li>・産科医療</li> <li>・小児科医療</li> <li>・公衆衛生（学校医、産業医、予防接種、健診）</li> <li>・介護認定</li> </ul>
	阪神	131.3	29位	
	東播磨	103.9	143位	
	北播磨	104	142位	
	播磨姫路	103	151位	
	但馬	106.6	124位	
	丹波	100.2	162位	
淡路	116.8	70位	○	

※ 外来医師偏在指標：地域ごとの性年齢階級による外来受療率の違いを調整した人口10万人対診療所医師数

※ 外来医師多数区域：外来医師偏在指標の値が、全国の全二次医療圏域(335圏域)の中で上位33.3%に該当する二次医療圏域

### 推進方策

#### ① 新規開業者等への外来医療提供体制の確保に関する情報の提供

- ・外来医師の偏在状況及び外来医師多数区域の設定
- ・医療機関のマッピングに関する情報
- ・地域で不足する外来医療機能 等

#### ② 地域で不足する外来医療機能に関する協議

- ・新規開業者は診療機能及び地域で不足する外来医療機能を担うことに対する考え方を、遅くとも診療所開設届等提出時まで「外来医療機能に係る報告」として提出

↓  
外来医療計画推進会議で確認

## 2 計画の位置づけ

兵庫県保健医療計画の一部として策定

## 3 計画期間

- ・令和2(2020)年度から令和5(2023)年度までの4年間を最初の計画期間とする。
- ・令和6(2024)年度以降は、3年ごとに見直しを行う

## 4 対象区域の設定

兵庫県保健医療計画で定める二次医療圏を単位とする

## 5 協議の場の設置

### ① 外来医療計画推進会議【二次医療圏域】

- ・地域医療構想調整会議等を活用し、各圏域に設置
- ・協議結果は医療審議会地域医療対策部会に報告

#### 【主な協議内容】

- ・新規開業者からの届出内容の確認
- ・医療機器購入者の共同利用計画の確認

### ② 地域部会

- ・外来医療の提供体制について地域の実情を反映した協議が行われるよう、「外来医療計画推進会議」の下に、必要に応じて「地域部会」を設置できることとする。

## 7 医療機器の効率的な活用

[病院・診療所]

### 現状・課題

- ・人口当たり医療機器台数には地域差や機器ごとの差があるが、人口減少が見込まれる中、医療機関間での共同利用の推進等による効率的な活用が必要

### 共同利用の方針

(全圏域・全対象医療機器共通)

医療機関は、対象医療機器(※1)を新規購入(※2)する場合、共同利用計画(※3)を作成し、外来医療計画推進会議において計画の確認を受ける

- ※1「対象医療機器」：CT、MRI、PET、マンモグラフィ、放射線治療器
- ※2「新規購入」：新設、増設、更新、リースにより新たに調達する場合を含む
- ※3「共同利用」：連携先の病院又は診療所から紹介された患者のために利用される場合を含む

### 推進方策

#### ① 医療機器の配置状況等に関する情報提供

- ・対象医療機器の配置状況
- ・対象医療機器を有する医療機関の5疾病・6事業及び在宅医療における役割等

#### ② 新規購入する医療機関の「共同利用計画」の確認

- ・対象医療機器の新規購入医療機関は、遅くとも医療機器設置届提出時までに「共同利用計画」を提出

↓  
外来医療計画推進会議で確認

## 8 外来医療の機能分化・連携

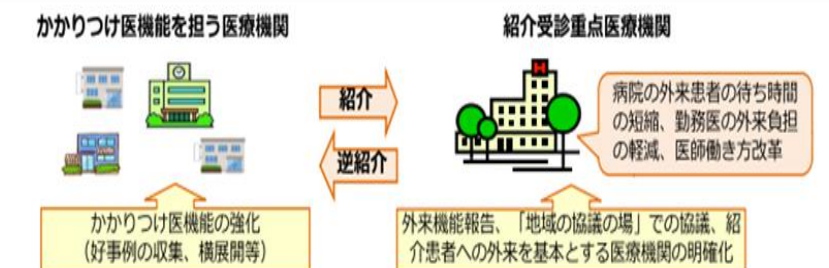
[病院・診療所]

### 外来機能報告

- ・患者に大病院志向がある中、一部の医療機関に外来患者が集中し、患者の待ち時間や勤務医の外来負担等の課題が生じている。
- ・地域の医療機関の外来機能の明確化・連携に向けて、外来医療の実施状況を都道府県知事に報告する外来機能報告が医療法に位置づけられた。

### 紹介受診重点医療機関

医療資源を重点的に活用するため外来の機能に着目して、紹介患者への外来を基本とする医療機関(紹介受診重点医療機関)を明確化



#### 〔医療資源を重点的に活用する外来〕

- 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来（悪性腫瘍手術の前後の外来 など）
- 高額等の医療機器・設備を必要とする外来（外来化学療法、外来放射線治療 など）
- 特定の領域に特化した機能を有する外来（紹介患者に対する外来 など）